

# Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



## 地域おこし協力隊(雄武町学校ICT支援員)

### 伊藤 章裕さん

「一つ一つの出会いを大切にしていきたいです」と話すのは、今年4月から学校ICT支援員として雄武中学校で勤務する岐阜県海津市出身の伊藤さん。

以前は、JICAの青年海外協力隊として、ガーナや赤道ギニアなどの途上国を中心にICT教員などの仕事をされていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により帰国し、仕事を探していた際に地域おこし協力隊として活動経験のある友人からの勧めによって、地域おこし協力隊員になることを決意されたそうです。

雄武町に決めた理由は「海の無い岐阜県の出身ということもあり、海に近い町に憧れがあったのと、できるだけこれまでとは異なる環境で、経験したことのない新しいことに挑

戦したいという気持ちが強かったからです」と話してくれました。

現在は、学校内のICT環境の整備と技術的助言が主な仕事となっています。「今はまだ、ICT環境が整っていない状況ではありますが、目の前の目標を少しずつ解決していく、子どもたちが将来的にICT機器を正しく扱える環境の準備を行っていききたいと思います」と今後の活動について語ってくれました。

「アフリカには、山と山は出会わないが、人と人は出会うことができるといふことわざがあります。今回、雄武町に来たのも一つの運命だと思えますので、雄武町での出会いを大切にしていきたいです」とこれから町民との出会いを楽しみにされているようです。

## 雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和46年3月19日制定

▼先日、町内小中学校の運動会の取材に伺いました。どの日も、子どもたちの日頃の行いの良さと快晴となり、練習の成果をいかに発揮していました。こういった光景を見ると、自分の学生時代の運動会の記憶が蘇って、とても懐かしい気持ちになりました。(松井)

### ◆編集後記

## Editor's note

▼1年遅れで開催された東京オリンピックですが、連日熱戦が続いており、世界最高の試合が繰り広げられています。新型コロナウイルス感染症の影響で、実際に見ることは叶いませんが、せめてテレビで選手たちを精一杯応援しようと思います。(結城)